



10日以降の野幌森林公園周辺のヒグマ出没情報

# 野幌森林公園 またクマ

## マラソン大会急きよ中止

【江別】10日夜からヒグマの出没が続いている道立野幌森林公園（江別市、札幌市厚別区、北広島市）で、15日朝にも園内北西部の江別市にある遊歩道で70代男性がクマを目撃した。現場

【江別】10日夜からヒグマの出没が続いている道立野幌森林公園（江別市、札幌市厚別区、北広島市）で、15日朝にも園内北西部の江別市にある遊歩道で70代男性がクマを目撃した。現場

に近い園内の野外博物館「北海道開拓の村」（札幌市厚別区）は、15日夕に予定した「第2回夕焼けまらソン」を急きよ中止した。江別署によると、15日午前7時20分ごろ、男性が公

園内の自然ふれあい交流館（江別市西野幌）から園内北西部の遊歩道「記念塔連絡線」を一人で散歩中、30〜40分先の遊歩道上に座り込んでいる体長1.5ほどのクマ1頭を発見。来た道を引き返し、公園を管理する北海道博物館（札幌市厚別区）に電話で「遊歩道にクマがいる」と通報した。

江別市環境課などによると、現場は道立理蔵文化財センター（江別市西野幌）から東に約2000m。近くに市立文京台小や北翔大などがあり、南側の北海道百年記念塔まで約4000m、

北海道博物館まで約800mの距離だという。

森林公園周辺でクマ出没が公的に確認されるのは78年ぶり。10日夜以降、ふんは6カ所で確認、目撃情報も6件に達した。出没地点は公園南東部から反時計回りに北部を経由し、西部の札幌市厚別区に接近。公園の広さは札幌ドーム37.3個分の2053秒に及び、クマの捕獲は困難という。

夕焼けまらソンには419人が参加を予定。開拓の村は、敷地を囲む鉄柵を補修し、クマよけスプレーを用意して開く準備を進めていた。だが、当日朝の出没地点が開拓の村から約1.2kmに迫り、イベント終了が薄暗い時間帯と重なるため、駐車場などで出くわす恐れもあると判断した。

（河田俊樹、本郷由美子）